



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
平成30年度学校だよりNo.9
平成30年6月19日
文責 校長 吉尾直樹

家族や将来、大島への思いを懸命に話しました 6月10日 平戸市少年の主張大会

平戸市少年の主張大会が、6月10日に平戸文化センターで行われ、市内の各小中学校の代表がそれぞれのテーマで発表しました。

本校からは3年の永井志空くんが「家族とは？」と題して、家族の大切さや家族への思い、そして中学3年生としての今の気持ちと高校卒業後は大島で働きたいという将来への希望を、しっかりとした口調で話しました。

中学3年生は進路を選ぶ大切な時期。進路によっては大島を離れ、高校の寮や下宿での生活になる人もいるでしょう。永井くんと同じように3年生のみなさんは進路についてあれこれ考えたり悩んだりしていることでしょう。今、多くの高校のオープンスクールが開かれていますので、できるだけ参加して、その高校の空気を感じてください。自分の進路を選択する上で大切で、会場には多くの生徒や保護者も駆けつけ、大きな拍手を送っていただきました。ありがとうございました。



失敗を恐れず、自分の記録に「挑む」

6月15日 平戸市中学校総合体育大会陸上大会

少し肌寒い天候でしたが、市中総体陸上大会が平戸市総合運動公園ライフカントリーで開催されました。

本校からは全校生徒27名全員が選手として出場し、それぞれが持つ自分の記録に「挑戦」し、力を出し切りました。よく頑張りました。主な結果は、次のとおりです。

- 3年男子1500m 1位 山口 晴空
- 3年女子800m 1位 北原 果弥
- 共通女子1500m 1位 北原 果弥
- 1年男子1500m 1位 白石 翼
- 1年男子1500m 2位 岡村 涼太
- 1年女子800m 2位 中野 彩菜
- 共通男子3000m 2位 山口 晴空
- 共通女子砲丸投 2位 坂本 愛夏
- 1年男子4×100mリレー 2位



また、当日多くの皆様に応援に来ていただきました。ありがとうございました。



15日 市中総体陸上大会(予備日19日※弁当の日) 22~26日 期末テスト
29日~7月6日 「長崎っ子の心を見つめる」教育週間

4日 命を見つめる道徳授業公開 15日 九州合唱コンクール県予選(時津町)
20日 終業式 28、29日 県中総体(陸上：諫早市、ソフトテニス：長崎市)

グラウンド横には大きな花壇があり、生徒たちは毎日水やりを行っています。6月8日にみんなで耕し、6月13日に花の苗を植えました。色とりどりの花が咲き、学校生活が明るくなることでしょう。また、理科室前にはゴーヤのグリーンカーテンを育てています。梅雨の時期は、じめじめして嫌な面もありますが、見方を変えると植物が大きく成長する大事な時期でもあります。家の周りや通学路の花にも目を向けてみましょう。学校の裏のあじさいもきれいに咲いています。きっと、さまざまな植物を見つけることができると思いますよ。(もし、分からない植物があったら調べてみましょう。でも摘んじゃダメですよ。)



「知っているだけでは十分ではない。活用せよ。意欲だけでは十分ではない。実行せよ」

ゲーテ(劇作家/ドイツ)

行動の人ゲーテは、好きになったイタリアにはすぐに旅行し、そのまま2年間も滞在しました。ゲーテはまずやってみることが大切だと言います。今、勉強していることもまずは試して使ってみることも必要です。